

平成 2 2 年度 京丹波町和知支所屋根改修工事

図面番号	図面名称	縮尺
A - 0 1	表紙・図面リスト	——
A - 0 2	建築工事特記仕様書-1	——
A - 0 3	建築工事特記仕様書-2	——
A - 0 4	附近見取図・配置図	1/5,000 1/300
A - 0 5	1階平面図	1/200
A - 0 6	2階平面図	1/200
A - 0 7	屋根伏図	1/200
A - 0 8	断面図	1/200
A - 0 9	矩計図 1	1/50
A - 1 0	矩計図 2	1/50
A - 1 1	防水納まり詳細図	1/10

建築改修工事特記仕様書

【1】 工事概要

1. 工事場所 京都府船井郡京丹波町本庄 地内
2. 敷地面積 3,209.20 m²

Table with 5 columns: 標名, 構造, 階数, 建築面積(m²), 延べ面積(m²), 備考. Includes '和知支所' and '鉄筋コンクリート造'.

4. その他
・屋根防水改修

【2】 適用範囲

現場説明事項書(質疑回答書を含む)、本特記仕様書、図面、標準仕様書に示す範囲とする。
すべての設計図書は相互に補充するものとし、相違がある場合は、上記の順番を優先順位とする。

【3】 工事区分

設計図書による。
別契約の施工上密接に関連する工事との取合い部分が発生する場合は、別紙工事区分表による。

【4】 工事仕様

- 2.項目は、番号に 印の付いたものを適用する。
3.特記事項は、印の付いたものを適用する。印の付かない場合は、印の付いたものを適用する。
印と 印の付いた場合は、共に適用する。印が抹消された場合は、印のみ適用する。

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項. Includes sections for ①適用基準等, ②建築材料等, ③特別な材料の工法.

Table with columns: 章, 項目, 特記事項. Includes sections for 4 風圧力及び積雪に対する性能, ⑤現場代理人, 6 設備工事との取合い, ⑦工事工程報告, ⑧工事実績情報の登録, 9 施工体制台帳等の作成・提出, 10 施工図等の取扱い, ⑪工事写真.

Table with columns: 章, 項目, 特記事項. Includes sections for ⑩技能士, 16 化学物質の濃度測定, 17 完成図, 18 保全に関する資料, ①足場その他, ②既存部分の養生, 3 仮設間仕切り, 4 監督職員事務所, ⑤工事用水, 6 工事用電力, 7 仮囲い等, 8 設計GL.

Table with columns: 章, 項目, 特記事項. Includes sections for 1 アスファルト防水, ②改質アスファルトシート防水, ③合成高分子系樹脂シート防水, 保護防水, 露出防水, 露出防水断熱工法, 屋内防水工法, アスファルトの種類, 断熱材, 絶縁用シート, 押え金物, 立上がり押え, 脱気装置, 伸縮調整目地, 成形緩衝材, 露出防水密着工法, 露出防水絶縁工法, 屋根露出防水絶縁工法, 仕上げ塗料, 脱気装置(絶縁工法の場合), ③合成高分子系樹脂シート防水, 絶縁用シート, 仕上げ塗料, 脱気装置.

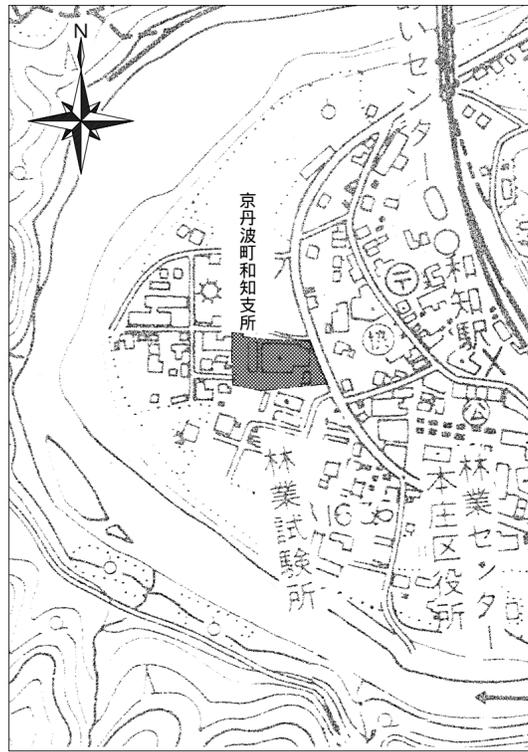
京丹波町

株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所
一級建築士 第125552号 内田 清次

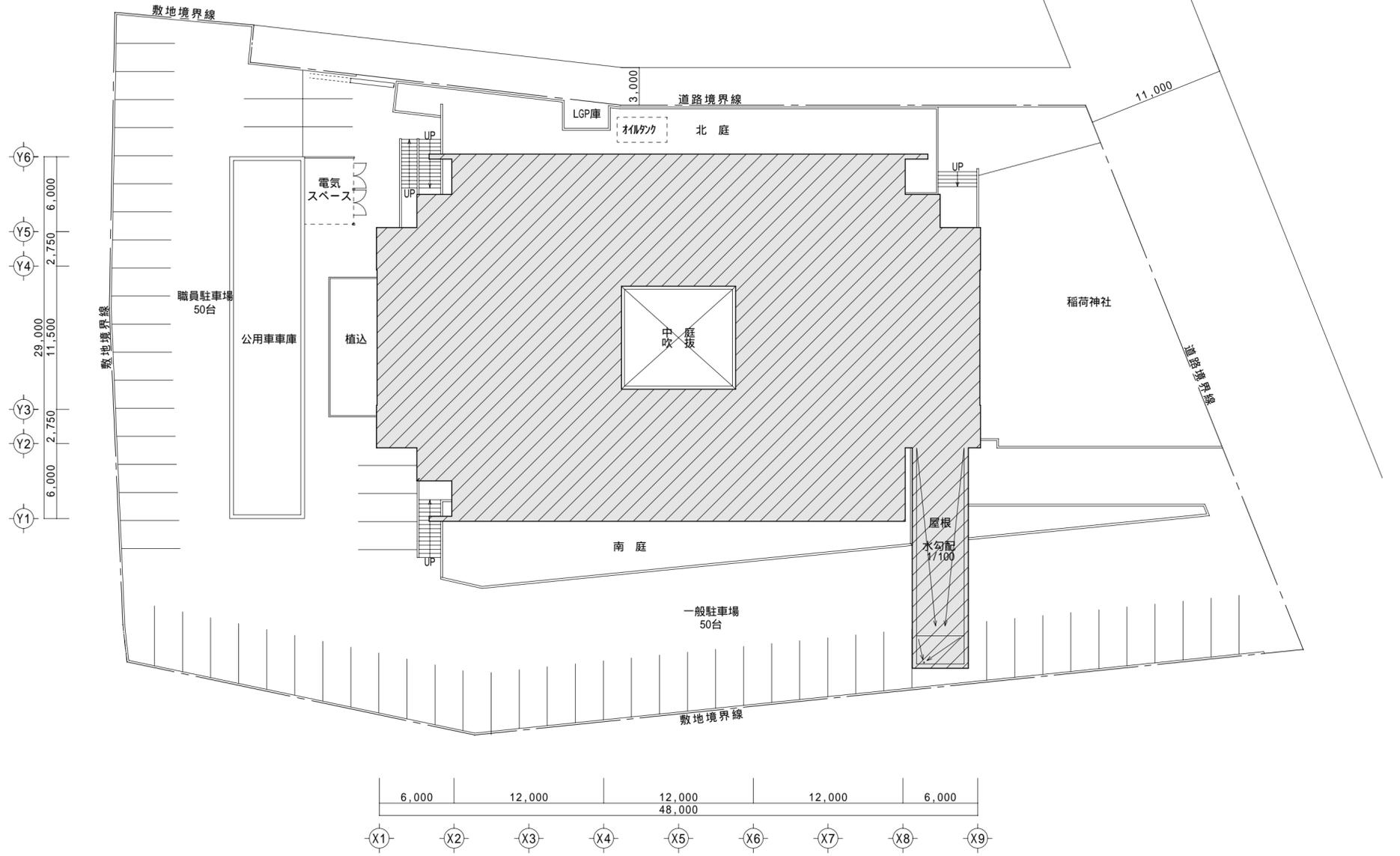
施設名 京丹波町和知支所
工事名 屋根改修工事

図名 建築改修工事特記仕様書-1
縮尺 -
図面 11枚の内
No. A-02

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項			
3 防水改修工事	④ 塗膜防水 (3.6.2) ~ (3.6.3)	種 別 防水層 施 工 箇 所 P 0 X 工法 X-1 表3.6.1 屋根平面及び立上り (図示) L 4 X 工法 X-2	1 接着剤 ビニル床材、ビニル床シート、カーペット、フローリング、ボード類、合板、壁紙、断熱材の接着に使用する接着剤 MMA樹脂等の放散量 JISで定める F 大臣認定品 MMA、ポリ、エポキシ等 含有量の少ない規格品 接着剤に含まれる可塑剤 (壁紙用) MMA樹脂等を含有しない、難揮発性のもので規格品 (木工用) MMA樹脂等を含有しない、難揮発性のもので規格品	6 内装改修工事	6 内装改修工事	16 畳敷き (6.12.2)	種別 A種 B種 C種 D種 (表6.12.1)			
	5 漏水試験	脱気装置 (X-1) 設ける 材種 () 設置数量 (1箇所/ m ²) 水張り試験を行う (屋内 屋外)	2 他の部分との 取り合い等(6.1.3)		6 内装改修工事	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	種別 改修仕様表6.13.1による JIS 規格品とする (表6.13.1) 種 類 規 格、 厚 さ (mm) 等 セッコウボード (GB-R) 12.5(不燃) 9.5(準不燃) 化粧セッコウボード (GB-D) 杉板模様 12.5(不燃) 9.5(準不燃) ~ トラバーチン模様 (化粧下地は専用のものとする) 9.5(準不燃) 不燃層付セッコウボード (GB-NC) トラバーチン模様 9.5(不燃) 模様なし シーリングセッコウボード (GB-S) 15(不燃) 12.5(準不燃) 9.5(準不燃) 強化セッコウボード (GB-F) 21(不燃) 15(不燃) 12.5(不燃) ロックウール吸音ボード (RW-B) 25 グラスウール吸音ボード (GW-B) 25 吸音あなきセッコウボード (GB-P) 9.5(準不燃) ロックウール化粧吸音板 (DR) 内部用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃) 軒天用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃)			
	⑥ 保証書	請負業者、防水施工業者、防水材料メーカーの連名による保証書を提出すること。 (保証年限は工事的物引渡しより10年間以上とする。)	3 既存床の撤去等 (6.2.2)		6 内装改修工事	5 軽量鉄骨天井 (6.6.2) ~ (6.6.4)	野縁等の種類 屋内 19型 25型 (表6.6.1) 屋外 19型 25型 既存の埋込みインサートの使用 再利用しない 再利用する あと施工アンカーの引抜き試験 行う (3箇所以上、 400N/箇所) 行わない 屋外のはずれ留め補強 有り 無し 耐震性を考慮した補強 有り 無し 耐風圧性を考慮した補強 有り 無し 吊りボルト間隔が900mmを超える場合の補強方法 図示	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	けい酸カルシウム板 (0.8FK) タイプ2 (無石綿) 8.0 6.0 メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903 による 1.2 難燃毛毛セメント板 30 25 20 15 断熱毛毛セメント板 30 25 20 15 普通合板 厚さ 接着の程度 表板樹種 (難燃処理 防煙処理) 表板の品質 防虫処理 行う 天然化粧合板 厚さ 接着の程度 (難燃処理 防煙処理) 化粧板樹種 なら しおじ 防虫処理 行う 特殊加工化粧合板 厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 (難燃処理 防煙処理) 表面性能 F FW W WS 防虫処理 行う その他下張り用合板	
	⑦ 施工標識	工事完了後に監督職員の指示する位置へ取り付ける。 材質 真鍮製エッチング仕上 150×100 設置数量 (1) 箇所	4 木下地等 (6.5.2) ~ (6.5.6)		6 内装改修工事	6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.2)	スタッド、ランナー等の種類 (表6.7.1) 表6.7.1におけるスタッドの高さによる区分に応じた種類	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 (表3.7.1) アクリル系シーリング ジョイントコンパウンド セッコウボードの目地処理 (表6.13.4) 目透かし 突付け 継目処理 合板類の張付け (表6.13.3) A種 B種	
	⑧ シーリング (3.7.1) ~ (3.7.8)	シーリング材の種類 改修仕様表3.7.1による シーリング改修工法及び施工箇所 改 修 工 法 の 種 別 施 工 箇 所 シーリング充填工法 図示のとおり シーリング再充填工法 図示のとおり 拡張シーリング充填工法 ブリッジ工法	5 目地寸法 コンクリートの打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 幅20mm以上、深さ10mm以上 ガラス回りの目地 幅5mm以上、深さ5mm以上 その他の目地 幅10mm以上、深さ10mm以上 シーリングの試験 簡易接着性試験 (部位) 引張接着性試験 (部位)		6 内装改修工事	7 ビニル床シート 張り (6.8.2)	種 類 記 号 厚 さ (mm) 色 柄 工 法 施 工 箇 所 発泡層のないもの NC 2.5 無地 熱溶接 仕上表による 発泡層のあるもの マーブル	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	8 ビニル床シート 張り (6.8.2)	種 類 記 号 厚 さ (mm) 品 質 ・ 規 格 コンポジションビニル床シート (半硬質) C T 2.0 コンポジションビニル床シート (軟質) C T S 2.5 ホモジニアスビニル床シート H T
	9 とい(雨水) (3.8.2) (3.8.3)	外とい(外気に接するとい) 材 質 そ の 他 ルーフトレイン等 鋳鉄製 軒どい 硬質塩化ビニル製 (角形) (前高) 巾120mm (カラー) 巾150mm たてとい 硬質塩化ビニル管 (VP) (カラー) 径100、75mm 谷どい とい受け金物 亜鉛メッキ鋼板	6 内装改修工事		6 内装改修工事	8 ビニル床シート 張り (6.8.2)	種 類 性 能 厚 さ (mm) 帯電防止床シート 体積抵抗値 1.0×10 ⁹ 以下 帯電防止床シート	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	9 帯電防止床シート (6.8.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 塩化ビニル系(便所・階段) 3 0 0 mm角 3.0 レジンコンクリート系 1 5 0 mm角 13.0 磁器又はせっ器質タイル(便所)
	10 アルミニウム製 笠木 (3.9.2) (3.9.3)	内とい (V P 管は使用しない) 材 質 そ の 他 たてとい及び横走り管 SGP 径 75mm とい受け金物 亜鉛メッキ鋼板 防露巻き 改修仕様表3.8.5による F 掃除口を設ける (開放性のある自転車置き場のといを除く) 養生鉄管を設ける (径 120 厚さ 長さ 1,600 (SGP))	7 フローリング張り床材 (6.8.2)		6 内装改修工事	9 帯電防止床シート (6.8.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	10 誘導用、注意喚起 用床材 (6.8.2)	種 類 厚 さ (mm) 寸 法 (mm) 品 質 ・ 規 格 カーベットの種類等 施 工 箇 所
		種 類 板厚 (mm) 表面処理 固定間隔 備 考 250 形 1.6 A-1種 1.3 m程度 押出形材 曲げ材 300 形 1.8 B-1種 隅角部及び突当たり部等の役 350 形 2.0 B-2種 物は本体製造の仕様による。 建築基準法に基づき定まる風圧力・積雪荷重に対応した工法を品質計画により定める。	8 ビニル床シート 張り (6.8.2)		6 内装改修工事	10 誘導用、注意喚起 用床材 (6.8.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	11 ビニル幅木 (6.8.2)	弾性ウレタン塗床材 —平滑仕上げ 防汚仕上げ つや消し仕上げ 塗厚 (mm) 3.0 エポキシ樹脂塗床材 薄膜流し展べ仕上げ 厚膜流し展べ仕上げ (平滑 防汚) 樹脂モルタル仕上げ (平滑 防汚) 防汚仕上げ 塗料のホルムアルデヒド放散量
		種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし 接着工法 フローリング なら 15 MMA埋込工法 ブロック 接着工法 複層フローリング (種別 1種 2種 3種) 種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 1×6タイプ フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボードタイプ なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	9 帯電防止床シート (6.8.2)		6 内装改修工事	11 ビニル幅木 (6.8.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	12 ゴム床タイル張り (6.8.2)	単層フローリング (表6.11.1)(表6.11.2)
		種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	10 誘導用、注意喚起 用床材 (6.8.2)		6 内装改修工事	12 ゴム床タイル張り (6.8.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	13 カーベツト敷き (6.9.2)	複層フローリング (表6.11.1)(表6.11.2)
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	11 ビニル幅木 (6.8.2)	6 内装改修工事	13 カーベツト敷き (6.9.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	14 合成樹脂塗床 (6.10.2)	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	12 ゴム床タイル張り (6.8.2)	6 内装改修工事	14 合成樹脂塗床 (6.10.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	15 フローリング張り (6.1.2) ~ (6.11.8)	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	13 カーベツト敷き (6.9.2)	6 内装改修工事	15 フローリング張り (6.1.2) ~ (6.11.8)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	16 畳敷き (6.12.2)	種別 改修仕様表6.13.1による JIS 規格品とする (表6.13.1) 種 類 規 格、 厚 さ (mm) 等 セッコウボード (GB-R) 12.5(不燃) 9.5(準不燃) 化粧セッコウボード (GB-D) 杉板模様 12.5(不燃) 9.5(準不燃) ~ トラバーチン模様 (化粧下地は専用のものとする) 9.5(準不燃) 不燃層付セッコウボード (GB-NC) トラバーチン模様 9.5(不燃) 模様なし シーリングセッコウボード (GB-S) 15(不燃) 12.5(準不燃) 9.5(準不燃) 強化セッコウボード (GB-F) 21(不燃) 15(不燃) 12.5(不燃) ロックウール吸音ボード (RW-B) 25 グラスウール吸音ボード (GW-B) 25 吸音あなきセッコウボード (GB-P) 9.5(準不燃) ロックウール化粧吸音板 (DR) 内部用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃) 軒天用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃)		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	14 合成樹脂塗床 (6.10.2)	6 内装改修工事	16 畳敷き (6.12.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	種別 改修仕様表6.13.1による JIS 規格品とする (表6.13.1) 種 類 規 格、 厚 さ (mm) 等 セッコウボード (GB-R) 12.5(不燃) 9.5(準不燃) 化粧セッコウボード (GB-D) 杉板模様 12.5(不燃) 9.5(準不燃) ~ トラバーチン模様 (化粧下地は専用のものとする) 9.5(準不燃) 不燃層付セッコウボード (GB-NC) トラバーチン模様 9.5(不燃) 模様なし シーリングセッコウボード (GB-S) 15(不燃) 12.5(準不燃) 9.5(準不燃) 強化セッコウボード (GB-F) 21(不燃) 15(不燃) 12.5(不燃) ロックウール吸音ボード (RW-B) 25 グラスウール吸音ボード (GW-B) 25 吸音あなきセッコウボード (GB-P) 9.5(準不燃) ロックウール化粧吸音板 (DR) 内部用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃) 軒天用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃)		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	15 フローリング張り (6.1.2) ~ (6.11.8)	6 内装改修工事	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	18 壁紙張り (6.14.2) ~ (6.14.3)	壁紙のホルムアルデヒドの放散量 JISで定める F 大臣認定品 素地ごしらえ モルタル及びプラスター面 R A種 R B種 (表7.2.4) セッコウボード面 R A種 R B種 (表7.2.7)		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	16 畳敷き (6.12.2)	6 内装改修工事	18 壁紙張り (6.14.2) ~ (6.14.3)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	19 天井廻り縁 (6.15.6)	防火性能・品質・規格・施工箇所 図示による 下表による 施 行 箇 所 防火性能 品 質 ・ 規 格		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	6 内装改修工事	19 天井廻り縁 (6.15.6)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	20 モルタル塗り (6.15.2) ~ (6.15.6)	既製目地材 適用する (形状) 床の目地 設ける (工法 改修仕様6.15.6(b)(3)による)		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	18 壁紙張り (6.14.2) ~ (6.14.3)	6 内装改修工事	20 モルタル塗り (6.15.2) ~ (6.15.6)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	21 タイル張り (6.16.2) ~ (6.16.5)	伸縮調整目地等 外壁及び床面 図示による 屋内壁面 図示による 施工後の確認及試験 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による接着力試験を行う 行わない		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	19 天井廻り縁 (6.15.6)	6 内装改修工事	21 タイル張り (6.16.2) ~ (6.16.5)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)	22 セルフレベリング 材塗り(6.17.2)	種別 種類 石こう系 セメント系 厚さ (mm) 10 15		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	20 モルタル塗り (6.15.2) ~ (6.15.6)	6 内装改修工事	22 セルフレベリング 材塗り(6.17.2)	種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)		タイルの種類 (表6.16.7) 施 工 箇 所 形状寸法(mm) 生地 釉薬 役物 工法、その他 便所(床) 磁器 陶器 無釉 有り 圧着張り 便所(壁) 磁器 陶器 無釉 有り 接着剤張り 磁器 陶器 無釉 無し 磁器 陶器 無釉 有り 磁器 陶器 無釉 無し		
	種 別 樹 種 厚 さ (mm) 下 張 り 工 法 備 考 フローリング なら 15 あり 釘止め工法 ボード なし A種 B種 C種 接着工法 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘止め工法は下張りなしとする。 仕上げ塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種 オイルステインの上ワックス塗り 生地そのままワックス塗り フローリング材のホルムアルデヒドの放散量 JIS又はJASで定める F F 使用しない 非MMA樹脂等の放散量 JISで定める F F 使用する 使用しない MMA樹脂等を発散しない塗料等の使用 使用する 使用しない	21 タイル張り (6.16.2) ~ (6.16.5)	6 内装改修工事		種 類 寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 軟質 硬質 6 0 7 5 1 0 0 1.5 2.0	17 セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) ~ (6.13.3)		タイルの見本焼き 行わない 行う 窓回りの固定 行わない 行う		

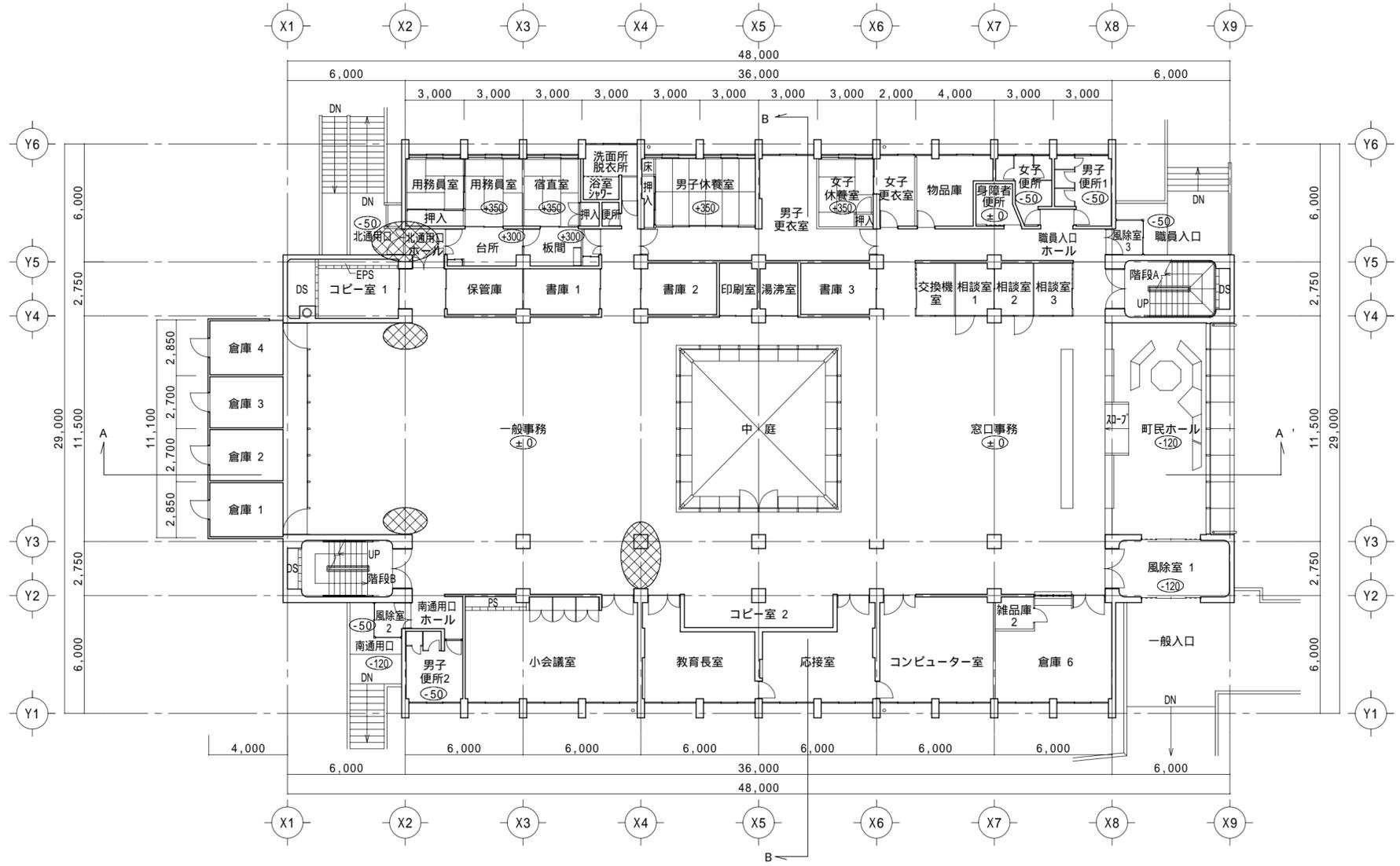


附近見取図 1/5000



配置図 1/300

京丹波町					主任	主査	検図	株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所 一級建築士 第125552号 内田 清次	10年 08月 日	施設名	京丹波町和知支所	図名	附近見取図・配置図	図面 11枚の内 No. A-04
										工事名	屋根改修工事	縮尺	1/5,000 1/300	



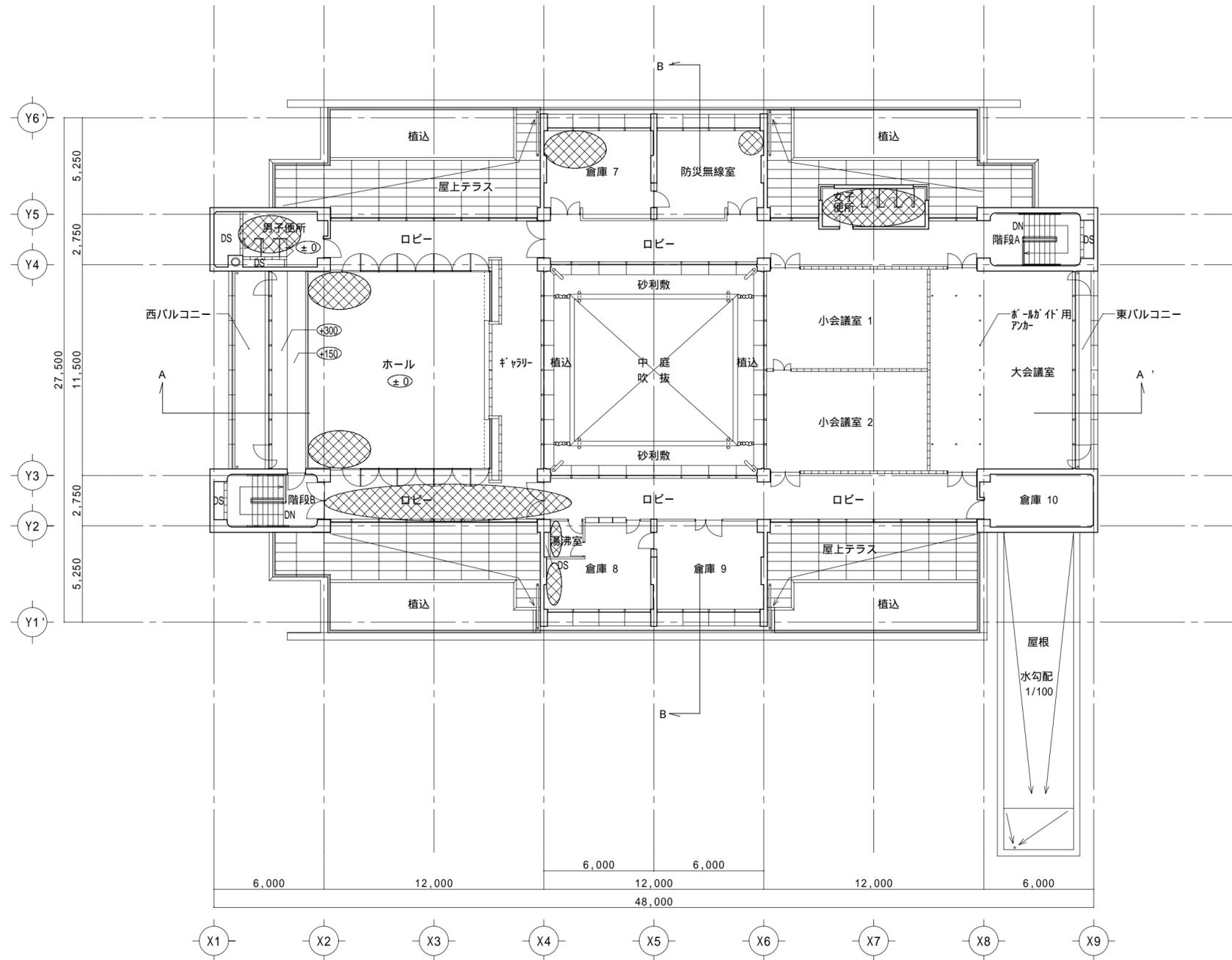
1階平面図 1/200

凡例

... 漏水箇所を示す。

... 断面位置を示す。

京丹波町	主任	主査	検図	株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所 一級建築士 第125552号 内田 清次	施設名	京丹波町和知支所	図名	1階平面図	図面 11枚の内 No. A-05
					工事名	屋根改修工事	縮尺	1/200	



2階平面図 1/200

凡例

... 漏水箇所を示す。

... 断面位置を示す。

京丹波町

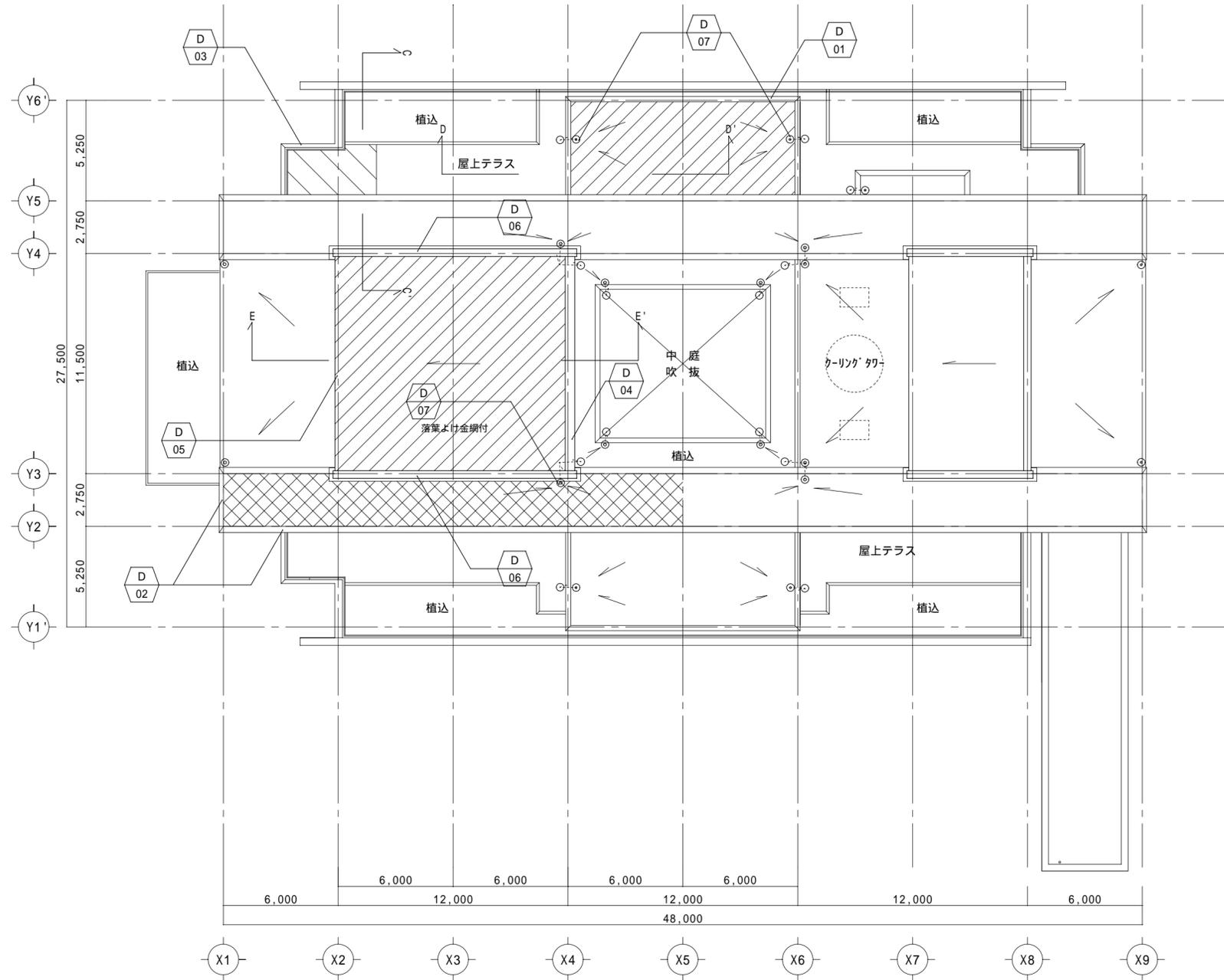
主任
主査
検図

株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所
一級建築士 第125552号 内田 清次 10年 08月 日

施設名 京丹波町和知支所
工事名 屋根改修工事

図名 2階平面図
縮尺 1/200

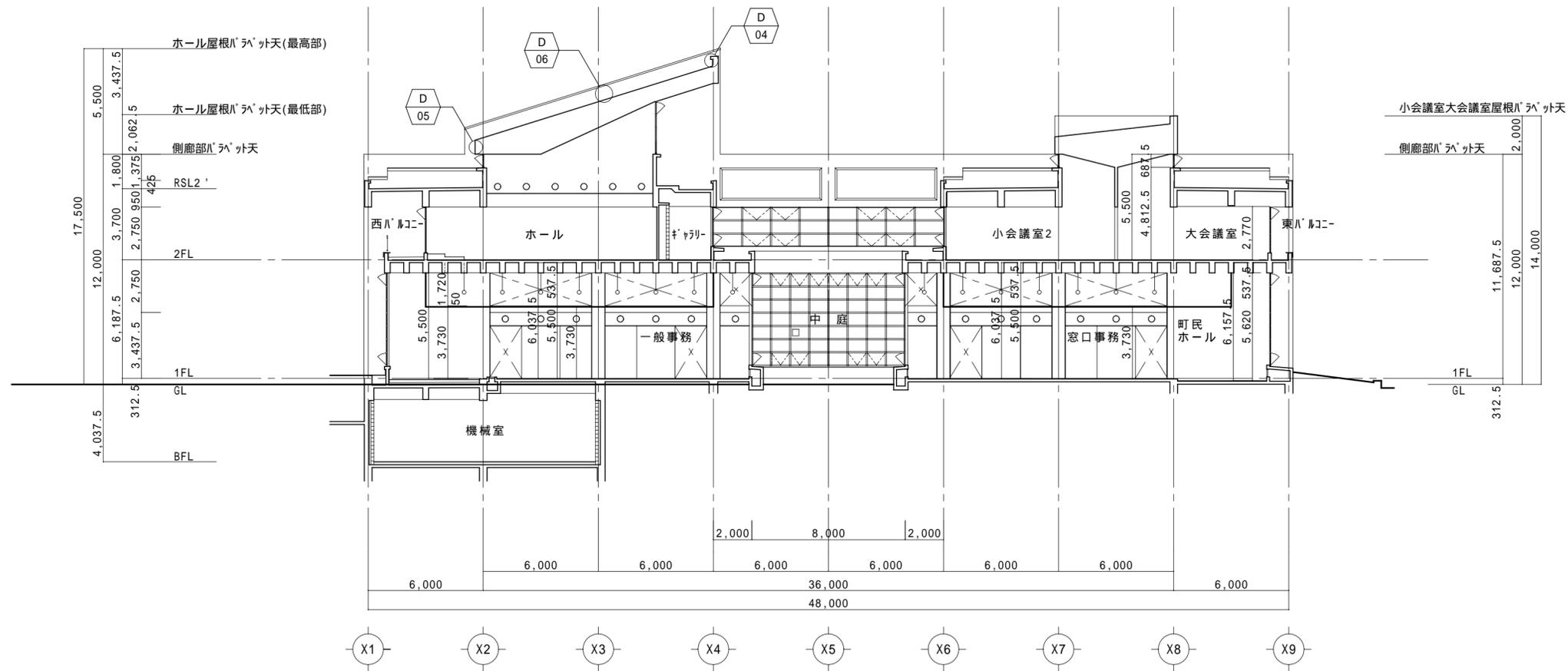
図面 11枚の内
No. A-06



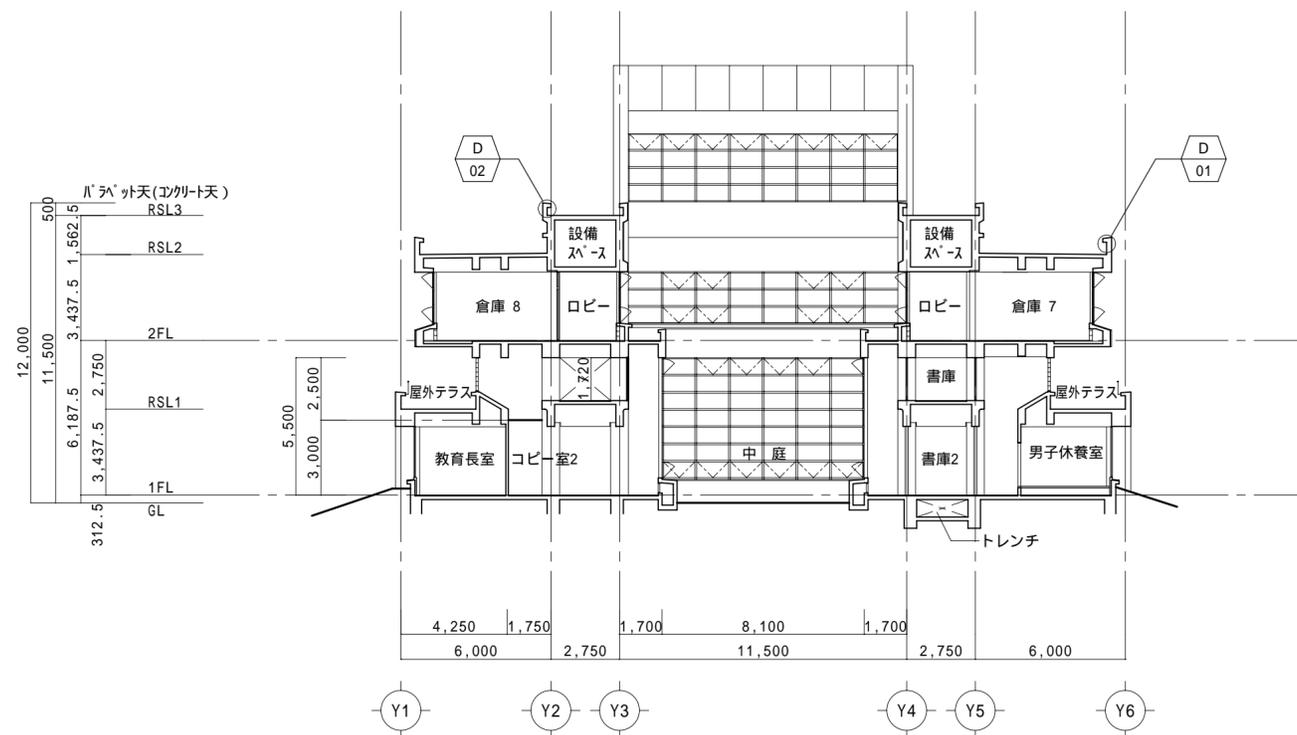
- ... 防水改修範囲を示す(塗膜防水)
- ... アスファルト防水改修範囲を示す(改質アスファルトシート防水)
- ... シート防水改修範囲を示す(合成高分子ルーフィングシート防水)
- ... ドレン位置を示す
- ... 縦桶位置を示す
- ... 矩計位置を示す

屋根伏図 1/200

京丹波町						主任	主査	検図	株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所	施設名	京丹波町和知支所	図名	屋根伏図	図面 11枚の内 No. A-07
										工事名	屋根改修工事	縮尺	1/200	

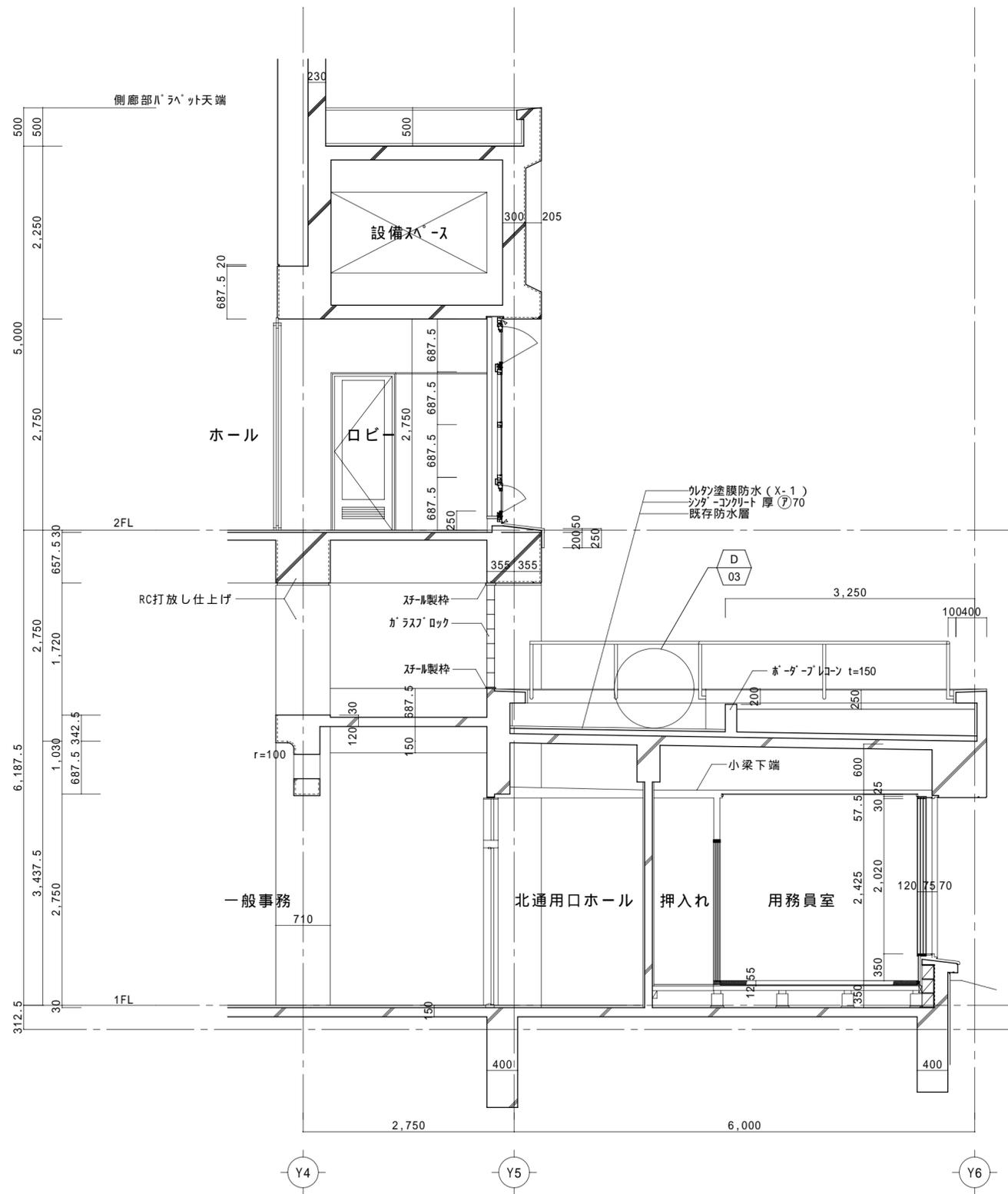


A - A ' 断面図 1/200

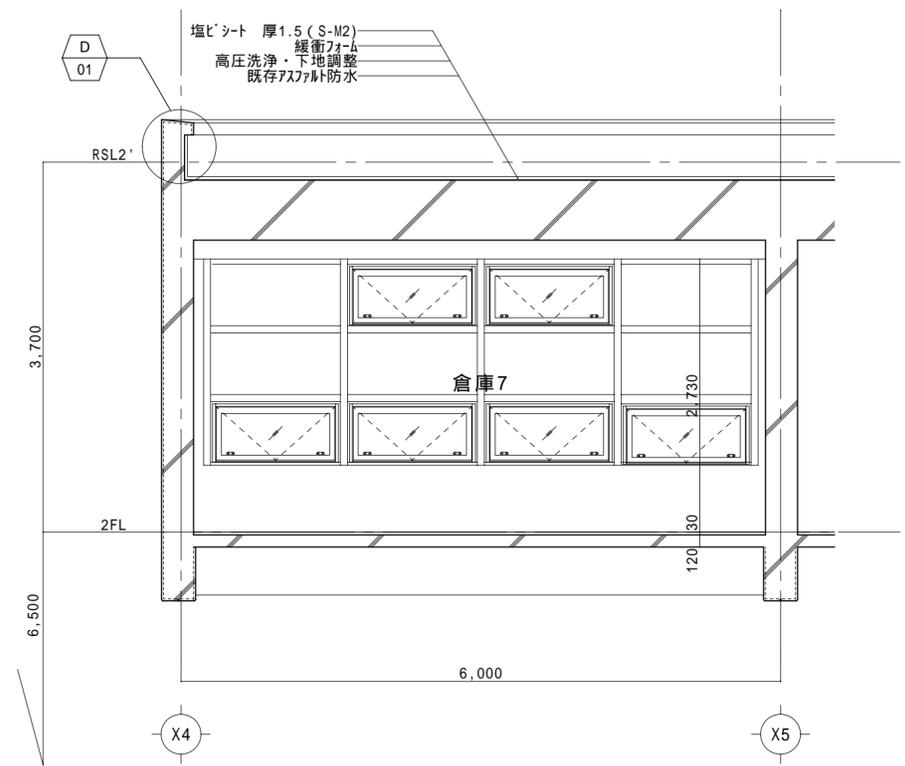


B - B ' 断面図 1/200

凡例
 部分詳細図の番号を示す。



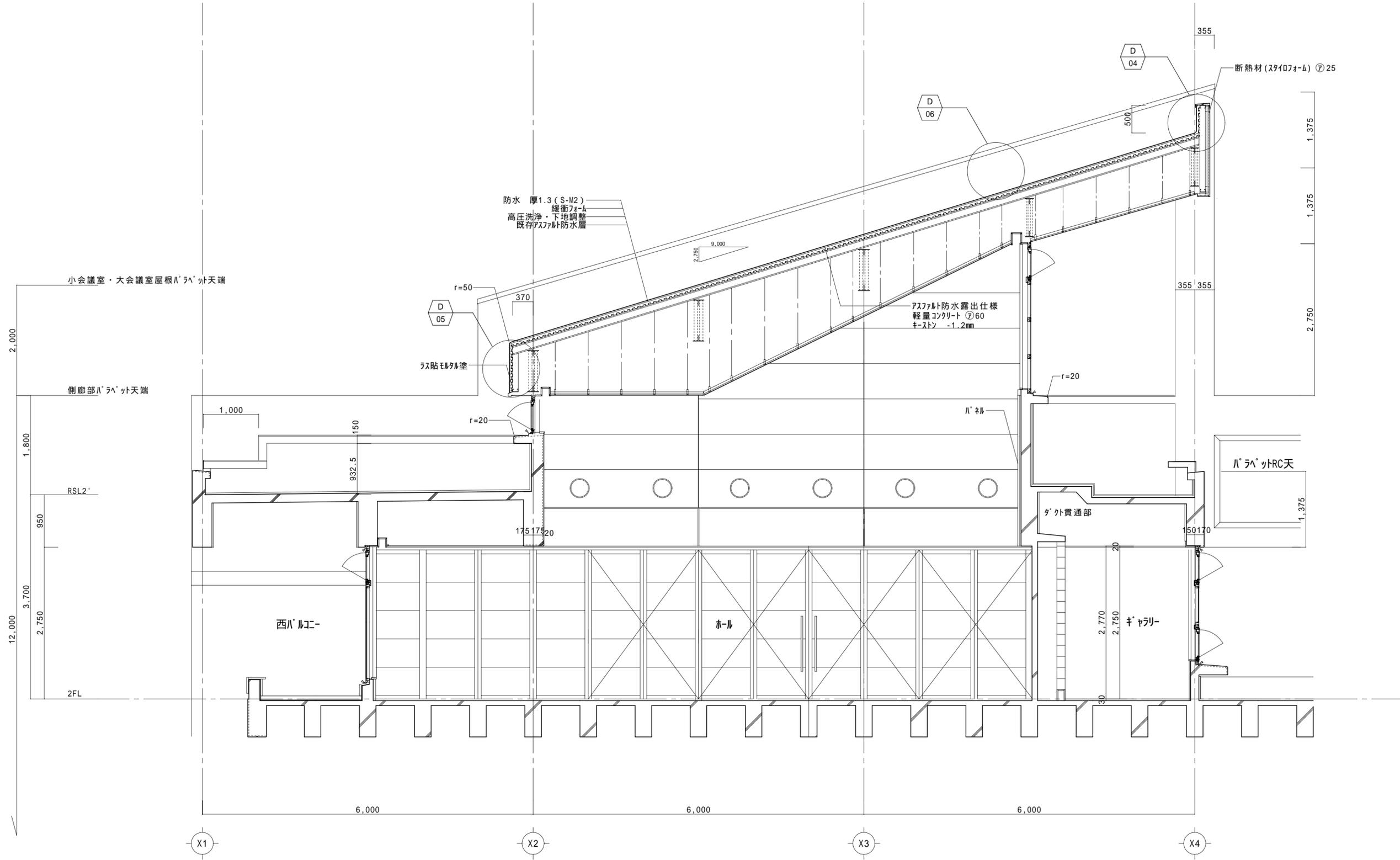
C-C' 矩計図 1/50



D-D' 矩計図 1/50

凡例
 部分詳細図の番号を示す。

京丹波町	主任	主査	検図	株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所 一級建築士 第125552号 内田 清次	施設名	京丹波町和知支所	図名	矩計図 1	図面 11枚の内 No. A-09
					工事名	屋根改修工事	縮尺	1/50	



E-E' 矩計図 1/50

凡例
 部分詳細図の番号を示す。

京丹波町	主任	主査	検図	株式会社 コム・キューブ 一級建築士事務所 一級建築士 第125552号 内田 清次	10年 08月 日	施設名	京丹波町和知支所	図名	矩計図 2	図面 11枚の内 No. A-10
						工事名	屋根改修工事	縮尺	1/50	

